



NO. 376

2024. 10. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センターB1F

発行責任者 長谷川 美智代

TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623

<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

令和6年度 近畿手をつなぐ育成会連絡協議会

「近畿リーダー養成研修会」が開催されました

副理事長 中島 由紀子

9月26日(木)に神武天皇陵にほど近い奈良県橿原市の奈良県社会福祉総合センターにて、令和6年度リーダー養成研修会が開催されました。「未来につなげる育成会～新しい活動の形をさがして～」をテーマに、一昨年開催の大阪市、昨年の和歌山県に続いて、育成会活動を活性化するために何を行うのかを考える研修会になりました。

基調講演は全国手をつなぐ育成会連合会常務理事の又村あおい氏が「育成会の魅力と大切さと、未来予想図」と題して、育成会が働きかけて実現してきたことを振り返り、教育や雇用、権利擁護分野において、今となっては当たり前のことも当時の運動があればこそ実現できたのであり、そして時を経て、地方育成会が抱える問題として、会員の高齢化や新規会員の加入が進まず組織全体が縮小傾向にあることに言及されました。

学校で特定の団体が募集チラシを配付することが困難な現在、若いお母さんにアプローチできる場所として全育連が着目されたのが、放課後デイサービス事業所です。「団体賛助会員」になることで得られ

るメリットを一つ一つ書くことは紙面の都合上できませんが、事業所側にも十分にメリットが有り、次世代に育成会を知ってもらうことができ、会員増強につながる取組みの進め方にも全育連の手厚いサポートが有ります。その為のツールも用意されています。

これまで書面でしか知ることのなかったこの取組みを又村氏から直接お聞きして、放課後デイサービス事業所を精査すれば大阪市でも可能性は有るように思いました。育成会活性化のためには従来の個人を中心とした勧誘活動だけでなく、時代に合った「地域のつながり」を作っていくことも重要であることに気付かされました。



【シンポジウムにて】

後半のシンポジウム「私たちの活動スタイル～参加したい・参加しやすい活動作り～」は引き続き又村氏がコーディネーターを務められ、初めに大和郡山市手をつなぐ育成会会長の西岡香崇子氏から、地域自立支援協議会と連携し、居場所がほしいという保護者の要望に応じてサークル活動を活発に行っているとの報告がありました。

続いて草津手をつなぐ育成会理事長の中島由里子氏は、イベントに参加する際の正会員の費用に優待制を設けたり、育成会の保険加入は会員限定である



【基調講演をされる全育連常務理事又村あおい氏】